20歳以上の学生のみなさん 国民年金への加入はお済みですか

四月から二十歳以上の学生（大学生、大学院生、短大生、専修学校生、高等専門学校生など）のみなさんも国民年金への加入が義務づけられました。加入届をして将来の年金受給権を確保しましょう。

在学中のけが病気に 年金の保障

国民年金に加入していれば、在学中に万一、ケガや病気で障害を受けた場合、程度によって障害基礎年金が受けられます。

将来、年金が受けられます

納めた保険料はけっして掛け捨てになるのではなく、老後にはね返ってきます。二十歳から加入し、六十歳まで四十年間保険料を納めると、原則として六十五歳から満額の老齢基礎年金を生涯受けることができます。また一定要件により遺族に遺族基礎年金が支給されます。

加入手続きは簡単

四月一日現在で二十歳以上の学生は、四月一日が加入日です。それ以後に二十歳になる人は、誕生日の前日が加入日となります。手続きが遅れても加入日はこの日にさかのぼります。住民登録をしている市町村（新潟市の場合は国民年金課か地区事務所厚生係）で印鑑をお持ちになって手続きをして下さい。代理人が行うこともできます。

保険料は月9000円

加入手続きの二・三週間後に保険料納入通知書を郵送しますので、月額九千円を銀行などで納入して下さい。口座振替制度もご利用できます。

なお、保険料の免除制度もありますので詳しくはお問い合わせを。

問い合わせ 国民年金課、または地区事務所厚生係へ

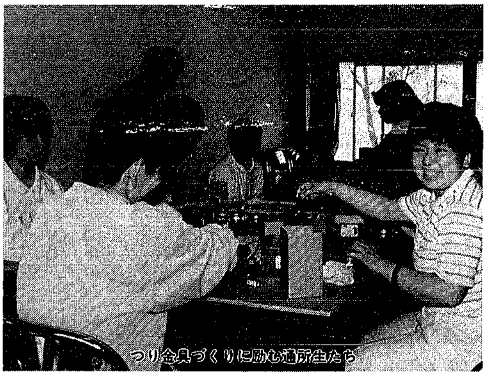
精神薄弱者の社会的自立に「いずみ福祉作業所」

通所生は明るく伸び伸び訓練

精神薄弱者の社会的自立訓練にと、四月、上新栄町一に開所した「いずみ福祉作業所」で通所生たちが明るく伸び伸びと訓練に励んでいます。

同福祉作業所は、西地区にも精神薄弱者が作業訓練や生活訓練に通える施設を──と、新潟市手をつなぐ親の会が熱心に運動、社会福祉法人更生慈仁会が、かって学童保育に使っていた「いずみの家」を提供して開所することとなったもの。

施設は七十六平方メートルで、作業場、休養・教養室、ホール、事務室などからなっており、新設の施設に比べ、温かみとなじみやすさを感じさせます。通所生は、自閉症やダウン症など、さまざまな障害を持った十六歳から三十二歳までの男女五人ずつの十人。


つり金具づくりに励む通所生たち

同福祉作業所の特色は、更生慈仁会のグラウンドや体育館なども利用できるため、通所生の活動範囲が広いことや、作業ノルマに縛られない自由な発想で訓練ができること。開所まもなく、更生慈仁会の雑草地を通所生みんなで開こん、ジャガイモやサツマイモ、エダマメの畑をつくったりもしています。

同福祉作業所の福田幸一所長は「はじめは、お互いになかなか会話がはずまない所生たちだったが、近ごろはほんとうにみんな打ちとけ、明るくなって笑いも多くなった。農作業、絵かき、袋縫い、ししゅう、つり金具づくりなど、いろんなことを所生に体験してもらい、そのなかから、個人の特性を見つけだし、ひきだしてやりたい」と、これからの作業・生活指導に熱意と意欲を。また「所生たちは、ひとの気持ちを察したり、黙っていても言いたいことをくみとってくれる。言葉に頼り過ぎている現代人も見習うべきでは」と通所生に誇りを。さらに「所生の親御さんたちも、ほんとうに一生懸命。みんな一丸となって、所生たちの社会的自立に取り組んでいる。一般の小・中学生の親御さんもこうした点を手本にしてくれたなら、もっと住みよい社会になるのでは……」と温かみある表情で話してくれました。

市内には、「いずみ福祉作業所」のほか八カ所の福祉作業所があり、所生たちは社会的自立を目指し、みんな元気に訓練に励んでいます。

健康ロメモ

破傷風とワクチン

破傷風が大変恐しい病気であることは、みなさんご存じのことでしょう。わが国では近年、生活環境が整備されたことや幼児期の三種混合ワクチン（ジフテリア、百日咳、破傷風）の接種などで患者は減少しておりますが、それでも年に百人くらいの発病があり、世界では年に百万人ぐらいの人が発病しているといわれています。

交通事故やスポーツ、畑仕事など戸外で作業中の刺創や裂創、ことに土砂に汚染された外傷では感染の恐れがあります。混合接種が三種になったのは二十五年前ころからで、それ以前には破傷風のワクチンが入っていませんでした。

破傷風はいったん発病すると治療に大変苦労しますし、死亡率も割合高く、後遺症に苦しむこともありますから、破傷風だけでも予防接種を受けておくことをお勧めします。

母子手帳には幼児期に受けた予防接種が記入されております。成人して親元を離れた方も確認しておきましょう。

破傷風が稀（まれ）な病気だからと言って、油断は大敵です。

（市医師会）

児童手当・特例給付 現況届を提出して下さい

児童手当・特例給付の受給者は、毎年「現況届」を提出しなければなりません。「現況届」は、受給者の前年中の所得状況などにより、平成三年度の手当支給を決定するためのものです。提出がない場合は支給停止になります。

六月六日に発送する「現況届」の用紙に必要事項を記入し、期限内に提出して下さい。

届出期間 六月七日～二十八日

届出場所 福祉課児童係（本館二階）、または地区事務所厚生係

持ち物 現況届、印鑑

(注) ①厚生年金に加入している人は事務所から現況届の用紙に証明を受けて下さい（別紙で証明書を作成してもいいです）②平成三年一月二日以降、新潟市に転入した人は、前住所地の市区町村長が発行する「平成三年度児童手当所得証明書」が必要です。③児童が市外で別居の場合、世帯全員の住民票の写しをお持ち下さい。

問い合わせ 福祉課児童係（☎内線2609番）、または地区事務所厚生係

女性と職業を考えるシンポジウム

日時 6月13日午後1時～4時20分
会場 平安閣（学校町通2）
内容 講演「多様化社会の原動力として」（読売新聞記者・北村節子さん）、シンポジウム「今期待される職場の女性」、ほか
定員 先着200人
申し込み 労政課（☎内線2535番）へ

高等学校開放講座

英会話入門

日時 6月13日～10月31日毎週木曜日午後7時～9時（8月は休み）
会場 新潟向陽高校
内容 電話での会話、旅行の会話、ほか
定員 30人（応募多数の場合抽選）
申し込み 6月8日までに所定の用紙に記入し会場（☎382－3221）へ

給水戸番図の確認調査

水道局では、毎年調査を行い給水戸番図を修正しています。9月30日まで、関屋地区と周辺で実施します。「給水調査」の腕章をした係員が宅地内に立ち入らせていただく場合もありますのでご了承下さい。
問い合わせ 水道局漏水防止係（☎266－9311）へ

精神障害者の社会復帰のための

チャリティーバザー

働く場所・住む場所がほしいという“あたり前”の生活を求めて、共同住居・共同作業所・老人ホームなどを造るための資金作りのバザーです。

〈不用品をお寄せ下さい〉
寄せ先 和（やわらぎ）作業所、東・西保健所、市ボランティアセンター
締め切り 6月25日

〈チャリティ・バザー〉
日時 6月28日午前10時半～午後2時
会場 中郵便局
問い合わせ 和作業所（☎268－3292）へ

保健婦による健康相談

基本健診受診記録票、健康手帳のある人はお持ち下さい。（栄養士による相談あり）

地区	月日	会場	時間
坂井輪	6・6	小新公民館	午前10時～正午 午後1時～3時
山の下	6・4	中地区保健センター	
沼垂	6・7	東保健所	
有明台・浜浦小校区	6・4	西保健所	午後1時半～3時

人権問題でお困りの方はお近くの人権擁護委員へ

氏名	住所	電話番号
伏木　弘	関屋松波町3丁目348番地	266-8069
風間　士郎	旭町通2番町5238番地	228-8862
平澤　啓吉	関屋本村町2丁目258番地4	228-5032
長谷川　正夫	五十嵐2の町8473番地191	261-1899
船引　静子	亀貝2376番地40	268-3952
金井　和子	小針西2丁目7番46号	266-5674
國島　恒彦	坂井東4丁目4番18号	260-4442
和田　和榮	大淵1965番地	276-6492
網島　甲子郎	中野山1丁目6番地7	277-0235
青木　忠男	山木戸4丁目11番31号	273-6202
臼木　性海	山二ツ4丁目11番14号	286-3612
住安　恵子	米山4丁目7番17号	247-4890
堀川　平次郎	割野4024番地	280-2891
小川　みどり	物見山2丁目33番53号	275-1768
堀川　善興	古湊町4番12号	273-6083
赤羽　雄勝	松浜町2721番地48	259-2154
川島庄左エ門	島見町1985番地乙	255-2317

人工呼吸法講習会

日時 6月16日午後1時～3時
会場 県赤十字会館（関屋下川原町1）
定員 30人
申し込み 会場（☎231－3121）へ

はかり定期検査

会場	月日	検査区域
真砂小学校	6・10	松海が丘・真砂・有明町・西有明町・青山7
小針小学校	6・11	平島・小新・青山・青山新町・東青山・青山1～3・青山水道・小針南台・小針藤山・小針1～7
	6・12	小針西・小針が丘・小針上山・小針台・松美台・青山8
坂井輪連絡所	6・13	五十嵐1の一部・上新栄町・寺尾北・寺尾中央公園・坂井砂山・寺尾西・寺尾上1、4、5・寺尾台・西小針台
	6・14	寺尾上2、3、6・寺尾前通・寺尾・寺尾東・寺尾朝日通・坂井東・坂井・小針南・小針8・須賀・新通・亀貝・大野・新田・流通センター

受付時間 午前9時半～午後3時
問い合わせ 市消費生活センター（☎内線2413番）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
6・3	航空自衛隊新潟救難隊（船江町3）	午前9時～正午
	とやの中央病院（鳥屋野）	午後1時半～午後4時
6・4	県警察機動隊（河渡甲）	午前9時半～11時半
	海上自衛隊新潟基地分遣隊（臨港町1）	午後1時半～午後3時半
6・5	堀川鋳鉄工業株式会社（下場）	午前9時半～午後3時半
6・6	新潟三越（西堀通5）	午前10時～午後4時
6・7	新潟女子短期大学（海老ケ瀬）	午前10時～午後4時半
6・8	とやのショッピングセンター（堀之内南1）	午前10時～午後4時
毎日（水曜除く）	成分献血	午前9時～正午
	県赤十字血液センター（関屋下川原町1）	午後1時～午後4時

※「ゆうあい号」は正午から午後1時まで受け付けを休みます

ぼけ老人をかかえる家族のつどい

日時 6月7日午後1時半～3時半
会場 市社会福祉センター（八千代1）
内容 介護者の健康管理
申し込み 東・西保健所へ

いきいき減量教室

日時 6月14・28日、7月12・26日、9月13日午前9時半～午後零時半（初回のみ9時～）　**会場** 東保健所
内容 ストレッチ体操、1,200カロリーの献立調理実習、医師の話、ほか
対象 肥満度20%以上の女性先着40人
※心疾患、重症の高血圧、糖尿病の人はご遠慮下さい。
申し込み 電話で会場へ